

第2回所内検討会（研究内容）

第43期長期教育研究員が入所し、早2ヶ月が過ぎました。当教育研究所では、研究を進める中で、その研究の方向性や内容が課題を解決するために妥当であるかを検討する所内検討会を5回開催します。

12月2日(水)に実施した第2回所内検討会は、研究内容としての理論研究が、研究テーマや研究仮説、検証計画等の趣旨に沿ったものになっているか、研究内容の項立ては適切か、文章表現や引用文、図表等は適切か、理論に結びついた具体的な実践の工夫があるか等を幼稚園要領解説と各教科・領域の学習指導要領を横に携えて、教育研究員5名と所員で検討しました。

この2ヶ月で、それぞれの課題を解決するために学んだ理論をどのように、他の人へ分るように説明しているかとプレゼンテーションを工夫しながら、伝えることに一生懸命な研究員の皆さんでした。

【所内検討会の概要】

- 1 開会のことば (司会)
- 2 日程の確認 (司会) 13:00 ~ 13:05
- 発表の流れ 一人あたり30分 ①発表(15分) → ②検討(15分)
- 3 各研究員の「研究内容」についての発表

	時刻	発表者	研究領域及び研究テーマ
1	13:05 ~ 13:35	比嘉頼子 長嶺小学校	〈小学校 道徳〉 児童が主体的に取組み、自らの考えを深める道徳授業作り ~教材の開発と意見交流の場の設定を通して~
2	13:40 ~ 14:10	久高友弥 与那原東小学校	〈小学校 国語〉 表現力を高める学習指導の工夫 ~「読むこと」における単元を貫く言語活動を通して~
3	14:15 ~ 14:45	富名腰由紀 東風平小学校	〈小学校 算数〉 数学的な思考力・表現力をはぐくむ指導方法の工夫 ~互いの考えを伝え合う協働的な学習活動を通して~
休憩 (14:45 ~ 14:55)			
4	14:55 ~ 15:25	上原亜矢 北丘幼稚園	〈幼稚園教育〉 幼児が自ら友達とかかわりながら協同して 遊ぶようになるための環境構成と援助の工夫 ~思いを伝え合うごっこ遊びを通して~
5	15:30 ~ 16:00	波照間生子 大里中学校	〈中学校 理科〉 科学的な思考力・表現力を高める指導方法の工夫 ~「ものづくり」を活かした課題解決学習を通して~

- 4 指導助言
 幼児教育担当指導主事 大城美恵子 16:00 ~ 16:05
 指導主事 佐久本広志 16:05 ~ 16:10
 主任指導主事 羽根田幸江 16:10 ~ 16:15
- 5 所長のお話し 所長 上原雅志 16:15 ~ 16:25
- 6 閉会のことば (司会)

第2回所内検討会を終えての感想 (研修日誌から)

- 論文において、手立てとして使いたいもの、有効なもの精選が改めて必要だと痛感しました。深く考えると、難しくなってきますが、そこで自分のテーマ・サブテーマを振り返り目指したい姿を思い浮かべ、1つ1つ修正していきたく思います。(上原亜矢)
- 次回は、発表原稿を用意し、プレゼンを工夫し、的確に自分の考えを伝えることが出来るようにしたいです。理論に関しては、説明不足の点を修正していきます。(比嘉頼子)
- 伝えたいことを相手に伝えることの難しさを改めて感じました。報告書の中の文章をなるべく簡単にわかりやすくかみくだいてプレゼンテーションにまとめようとはばかり考えていて、理論と発表の部分がだんだんずれてきていたみたいです。もう少し理論の部分を研究したいと思います。(久高友弥)
- 検討会で、貴重な意見や助言していただいたことは、図式をするときは、その説明が研究内容にあるか確認し、文中にも(図1)など表記することや他にも、紙面上の細かい所までチェックしていただいたので、検討し修正できるように頑張ります。(富名腰由紀)
- プレゼンをしたことで頭の中が整理でき、「ものづくり」をしただけという傾向があり、それを改善していきたくという思いが強く、サブテーマにもってききましたが、効果的にもものづくりを活かす理論を考えるとサブテーマにもってくるのではなく、理論の中に入れ込んでいく方向で検討していきたくと思います。(波照間生子)



写真1 所内検討会の様子



写真2 発表の様子